

# 岡山建築設計クラブ FILE! 2005.3



本年度テーマ  
デザイナー協奏曲 IN 岡山  
- 新たな建築の領域の拡大を求めて

## この1年を振り返って

大変お世話になりました。岡山建築設計クラブの代表という重責を、この一年預らせて頂き、十分な事もできませんでしたが、副代表の森原氏、赤澤氏を始め各委員長そして賛助会の皆様のご協力のもとに、一年を過ごす事ができました。

今年度はデザインをテーマに選びましたが、会員の皆様には、改めて建築の楽しさ、デザインの楽しさを感じて頂けたでしょうか。デザインは人がデザインし、デザインが人を創り、街を創り、文化力を備えて人を豊にします。

デザインの魅力が一杯の建築に携わる幸せを、皆様と同様に私もこの一年再考しました。

最後に何よりも私自身が、我がままに1年を過ごさせて頂き、皆様にはご迷惑をかけながらもご協力を頂いた事は、この機会に改めて感謝とお詫びを申し上げます。

沢山の課題を積み残した格好になりましたが、次期の代表にバトンタッチさせて頂きたいと思っております。ますますの岡山建築設計クラブの発展をお祈りしますと共に、これからも私自身が積極的に参加することで協力させて頂き、また楽しみたいと思っております。今後とも宜しくお願い申し上げます。

代表幹事 黒川 隆久



本年度の事業系の副代表を務めさせていただきました赤澤です。1年前、黒川さん、森原さん、苅田さんと4人で集まって頭を悩ませながら、本年度のテーマ「デザイナー協奏曲 IN 岡山」を決めたのを思い出します。その時に、いろいろな企画のアイデアが出たのですが、不十分ながら、その50%ぐらいは達成できたかなという感じです。何よりも、例会や大阪ツアーなど、自分自身が楽しみながら各企画に出席できたのが良かったかなと思っています。この1年、ご協力ありがとうございました。

副代表幹事 赤澤輝彦



あっという間の一年間でしたが、今年もワンデーエクササイズ、学校との懇談会、納涼例会、忘年例会、共にしっかり盛り上がりました。さらに、委員会構成の改革に始まり、一年がかりで取り組んだホームページのリニューアル、地中美術館見学会、二日間にわたった建築・文化大阪ウォーク、あかりコンテストへの参加などなど、思い返せば恒例行事以外にもホントに盛沢山な企画と行事でした。黒川代表の熱い思いが、会員の皆様のエネルギーと一体となり、次々にそしてパワフルに実現していった楽しい一年となりました。幹事のみなさま、会員のみなさま、一年間の温かいご支援、ご協力、本当にありがとうございました。で、不謹慎な私としてはやっぱり、予算の関係で開催が危うかった忘年例会が出来たことと、あの美味しかった大阪の味が忘れられません。於東さん、赤沢さんありがとうございました！

副代表幹事 森原通仁

# 委員長 あいさつ

## 総務・広報委員会

みなさまのおかげでした！

あっという間の一年でした。誠に不甲斐無い委員長でした。この場をお借りしてお詫び申し上げます。委員長は天下一品不甲斐無かったのですが、総務では細かな所まで心配りをして下さった経験豊かな賛助会の方々に毎度毎度助けられました。HPは担当小委員会に無理難題ばかり押付けてごめんなさい。随分苦労されたと思います。広報も担当各社に「おんぶにだっこ」で...出来あがったFILEを他の方より早く見せていただく事だけが唯一の私にできる仕事でして...こんな委員長を文句も言わずに引き連れて下さって、ありがとうございました。本当にみなさまのおかげでした！おかげさまでHPも何とか今年度中にUPする事ができそうです。ただただひたすらに感謝感謝の一年でした。

総務広報委員長 和田 洋子

## 事業委員会

事業委員会のこの一年を振り返って

OKCのメイン事業である「学校との懇談会」と「ワンデーエクササイズ」のお世話をさせていただいたことは、私にとって社会面、対人面において非常に良い勉強となりました。

何も知らないままスタートした事業委員会の活動でしたので、怖いもの知らずで、「誰か知っている人が、やってくれるだろう...。」と安気に構えていました。しかし、日が経つにつれ、仕事量に嫌気がさし、時間に追われ、壁にぶつかり又山あり谷ありで、「そっと、一ヶ月ほど旅に出ようか...。」と小悪魔が幾度となく、耳元で囁きました。

物事から逃げることは簡単で楽な方法ですが、私も歳なのか、グッと耐えることができ、それからというもの周囲から助言や協力を多く得ました。そして、二つの事業内容を無事(多分)終えることが出来ました。学校関係の方々、役所の方々、古市徹雄審査委員長、OKCの方々にこの場をお借りして感謝を述べたいと思います。

色々不足な面はあったと思いますが、ご勘弁して下さい。一年間大変有難うございました。

事業委員長 平松 昭人

## 親睦委員会

1年を振り返って

今年度「黒川丸」の親睦委員会として納涼例会、10月の大阪移動例会、そして忘年例会、お酒の出る例会で会員の皆様楽しんでいただけたかどうか？

納涼例会の会場は今年も岡山ケントスで開催しました。毎年年齢はアップしますが、この時ばかりは年齢を忘れてハッスル、ハッスル。

今年が目玉である移動例会はバス2台で大阪へ1泊の旅でした。例会後の懇親会も親睦委員会の担当で委員会の皆様にはご苦労を掛けました。しかし、楽しい時が過ぎて有意義であったように思いました。次年度も移動例会を企画してもらいたいですね。有志で会場の下見を行い、担当者との打ち合わせを済ませ「夜の町」を散策したことも楽しい思い出となりました。

忘年例会についても、ホテルグランヴィア岡山で開催し、委員会対抗ゲームで楽しい時を過ごす事ができました。各会員の友愛関係が深まったのではないのでしょうか。4人の副委員長をはじめ、委員会の皆様、また会員の皆様方のご協力により1年間無事に過ごせたことにお礼と感謝を申し上げます。

親睦委員長 於東 利夫

## テーマ・交流委員会

「デザインをテーマに例会」

今年の例会のキーワードは「デザイン」でありました。

第1回目は直島の地中美術館館長の秋元 雄史氏をお迎えしてお話をお聞きいたしました。

直島での一連の活動を中心に講演して頂きました。中東の海辺に建つホテルを表紙にした芸術雑誌から講演が始まりました。安藤建築と芸術家とのコラボレーションについて多岐にわたり話されました。完成直後の美術館を館長自らの説明で見学させていただきました。

第2回目は10月建築・文化大阪ウオーク(大阪デザインーズウーク)と題して、1泊して例会が開催されました。街の中に置かれた作品を見ながら、また以前からある美術館を巡ったり、懇親会会場の「中之島公会堂」を見学したり、盛りだくさんの例会となりました。

自ら出向いて、デザインと向き合うことも大切であると思う二日間であったと思います。夕暮れ深まる街の出かけて、「食」と出会うことも一つの文化吸収と思います。

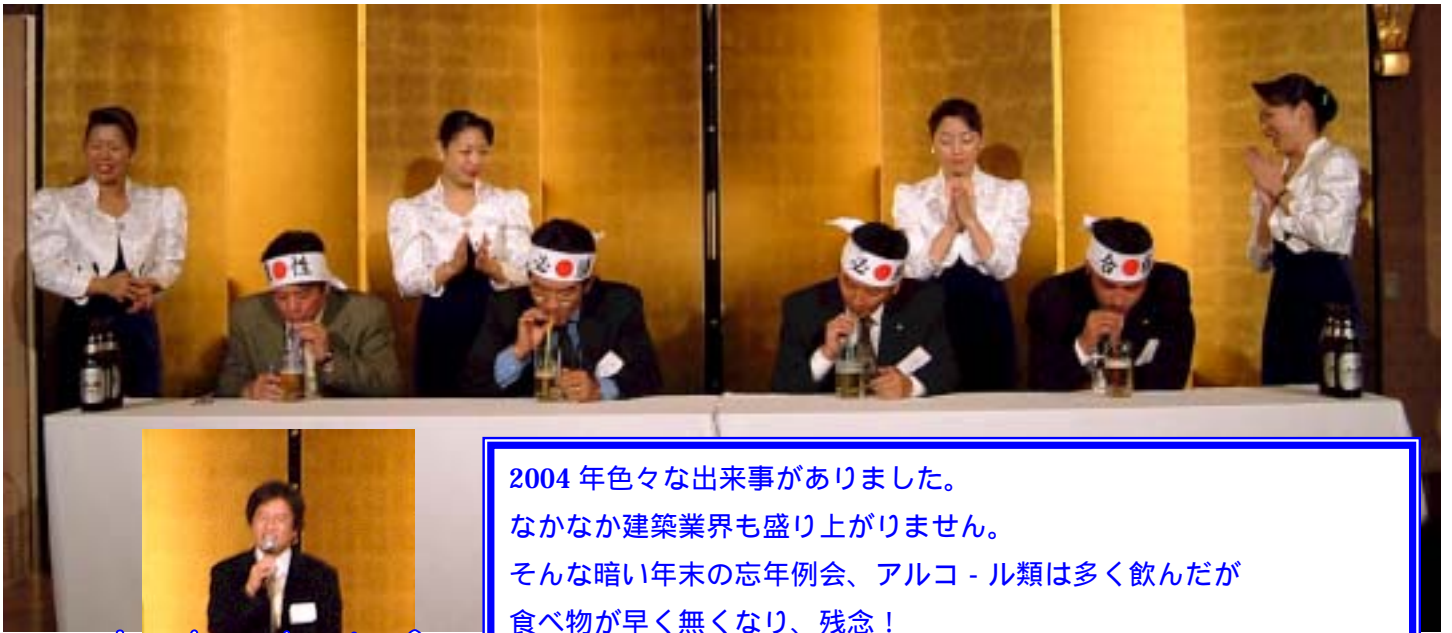
第3回目は大光電機株式会社の中尾 晋也氏をお迎えして「人の心とあかり」と題して、お話をお聞きすることができました。何気なく受けているあかりも多くの意味を持ち、人の心に多くの影響を与えていることがよくわかるお話でした。「照明デザイン参加型例会」でこのお話をお聞きしたあと、[くらしきスターライトアベニュー「あかり」コンテスト]に作品を応募するというものでした。今回もお話をお聞きするのみならず、自ら参加してデザインに向き合うことができる例会となりました。

一年を通して、今までと少し違った観点からデザインをとらえる事ができたのではないのでしょうか。既存の枠組みから、少しはずれたところから眺めることも大切考えます。

また、次年度はどんなおもしろい企画が出てくるのでしょうか。楽しみです。

テーマ・交流委員長 林 康友





# 忘年例会

2004 年色々な出来事がありました。

なかなか建築業界も盛り上がりません。

そんな暗い年末の忘年例会、アルコール類は多く飲んだが食べ物が早く無くなり、残念！

皆さん、年齢の割には食べ過ぎですよ。

でも、よく飲み、よく喋り、よく笑い、楽しい時間でした。

2005 年は一生懸命働き、代表幹事や幹事長にお願いをしてコンパニオンを 100 人はべらし、一泊で格調高い忘年例会をしようではありませんか。

親睦委員会 大塚正次

## 2月例会「人の心とあかり」

[くらしきスターライトアベニュー「あかり」コンテスト]にも参加できる「照明デザイン参加型例会」が、2月9日に開催されました。講師は中尾 晋也氏(大光電機株式会社)をお迎えし、「人の心とあかり」と題してお話をお聞きすることができました。電磁波である光は、その特性によって人の心に大きな影響をもたらしていることがよく理解することができました。朝起きてから寝るまでのサイクルにあかりがどのように作用するのか、パワーポイントを駆使し説明していただきました。仕事をするときや、夕刻ゆっくりと食事をするとき、寝室でお休み前はどのような照明方法がよいかなど、理解することができました。また、[くらしきスターライトアベニュー「あかり」コンテスト]に向けて、アイデア溢れる作品の数々を丁寧に説明していただきました。

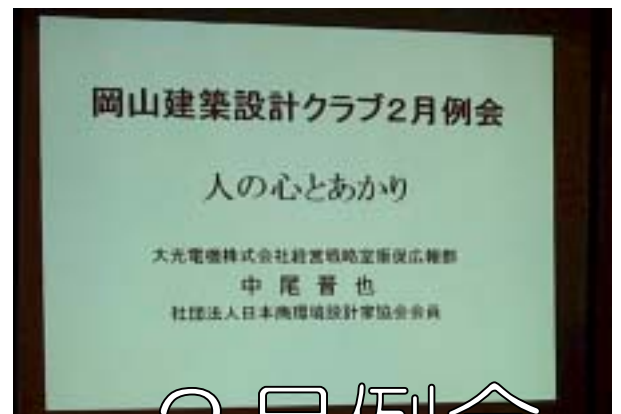
スタンド一つとってみても奥が深く、作者の心意気を感じられました。

時間と労力を惜しまずこつこつと造られた作品や、あっという間の短時間で造られた作品など色々と紹介していただきました。

スタンド一つでも空間を作るのと同じであるような気がいたします。

今回の例会から多くのことを学び取ることができました。

テーマ・交流委員会 林 康友



# 2月例会



## 臨時総会

3月23日(水)アークホテルにて平成16年度臨時総会が開催されました。(出席者31名)司会者による開会の挨拶に続いて、黒川代表幹事の挨拶、出欠報告、議長選出、議事録署名人選任に続いて、第1号議案の役員改選が行われました。幹事会推薦の次年度新執行部役員候補者が読み上げられ、満場一致の上承認されました。その後新幹事が召集され別室にて協議の結果、次年度人事が下記の通り決定されました。

代表幹事 江川 治男 (江川建築設計事務所)  
副代表幹事(事業系) 山本 幸子 (山本幸子建築士事務所)  
副代表幹事(総務系) 大垣 克己 (有)コア構造設計)

以上、議事進行が肅々と進められ閉会となりました。

## 賛助会臨時総会

同じく賛助会臨時総会も開催されました。(出席者48名)高橋幹事長の挨拶に続いて、平成17年度新役員が決定されました。

幹事長 上村嘉孝(株)山陽塗板製作所)  
副幹事長 藤原光啓(日本ルーフ産業(株))



## 3月臨時総会

## 記念講演会

講師：金光 章氏

テーマ：「民芸について」

金光章先生は建築設計の傍ら「民芸の保存・研究・進化させる活動」をなさっているそうです。先生は「民芸は私たちの生活の中で長く使用されている物であり、鑑賞目的で創られた美術品や芸術品とは違う」とおっしゃっていました。私たちが日々の仕事の中で関わりを持っている「建築」も、生活の中で使われ、今以上に保存と進化を繰り返していけば民芸のひとつになっていくのだと感じました。



## 賛助会主催懇親会

臨時総会、講演会の後は賛助会主催の懇親会が開催されました。委員会毎のテーブル配置で、美味しいお料理を食べ、お酒を飲みながら、互いに一年の労を労いました。各委員会から委員長推薦による功労賞の授与がありました。また今年は格調高く、美しい演奏家二人によるピアノとバイオリンの演奏があり、岡山建築設計クラブはより一層品格を高めた気がします。毎度お馴染みのピンゴゲームでは人生の悲喜こもごもを感じさせて、楽勝街道あれば、苦労が報われない人、数打ちゃ当たる人、いいところまで行くのに最後の詰めが甘い人、人生を感じさせて楽しかったです。(ちなみに私は最後の人でした。)楽しく明るい懇親会で、岡山建築設計クラブのますますの発展を感じさせました。

総務広報委員会・和田洋子

## ホームページ更新

平成16年度メイン事業のひとつであるホームページ更新版がサイトアップしました。一昨年度の中田代表幹事、大垣広報委員長のご尽力により立ち上げられた後、更新されることなく消滅しかけていたものですが今年度幹事の強い意志により蘇ることが出来ました。今回更新の重要事項は会員紹介ページで、3月8日現在で正会員60%、賛助会員67%に達しております。

設計クラブにおけるホームページ更新の目的を再確認しますと、

1. OKC内(外)の情報交換。(特に賛助会員さんは会員紹介ページに新商品、展示会等新情報をどんどん載せて更新してください。新着情報として紹介させていただきます)

2. 対外的PR強化。(会及び会員個人の活動)
3. 広報誌「FILE」のPDF版配布。
4. 更新作業自体による会の活性化。

この中で「会員紹介ページの豊富な新情報」がこのホームページ存続を左右することは間違いありません。平成17年度以降も総務・広報委員会では130社の貴重な会員紹介ページの揃ったホームページを目指し、内容改善・更新作業を進めていきます。皆様の更なるご協力よろしくお願ひします。

平成16年度ホームページ検討委員  
上村嘉孝 大垣克己 大島右三 菊谷由照  
貴田茂 柴田晴夫 森原通仁 和田洋子

事務局だより  
和車云  
平松昭人建築都市研究所  
〒701-1464  
岡山市下足守415-1  
Tel 086-295-9141  
Fax 086-295-9131



岡山建築設計クラブ

<http://www.optic.or.jp/okcc/>

発行人 黒川 隆久  
発行 岡山建築設計クラブ  
発行日 平成17年3月31日  
総務・広報委員会  
和田 洋子  
宇川 民夫  
美根 陽介